

新地方公会計制度 平成26年度財務書類4表を公表

平成28年2月16日発行

財政課

☎229-3124 FAX 229-3388

新地方公会計制度に基づき、平成26年度の一般会計と全ての特別会計・公営企業会計を合算した、市全体の財政状況が分かる「財務書類4表」の概要をお知らせします。

貸借対照表

資産の部

減価償却により資産価値が約125億円減少

市は道路や下水道などのインフラ資産や、学校や庁舎などの事業用資産、現金等の金融資産など多くの資産を保有していますが、インフラ資産などの非金融資産の経年劣化による資産価値の低下(減価償却)で、総資産は前年比約125億円減少し、約8,454億円となっています。

平成27年3月31日現在

単位:百万円

資産の部(これまで積み上げてきた資産)					負債の部(将来の世代が負担する金額)						
勘定科目	26年度	25年度	前年比		勘定科目	26年度	25年度	前年比			
金融資産	資金 現金、預金など	9,319	10,183	▲	864	流動負債	公債(短期) 翌年度償還予定額	15,029	15,579	▲	550
	債権 未収金、貸付金など	6,264	6,484	▲	220		その他 未払金、賞与引当金	2,436	2,344		92
	投資など 出資金、基金など	31,863	32,255	▲	392		合計	17,465	17,923	▲	458
	合計	47,446	48,922	▲	1,476	非流動負債	公債 公債残高のうち翌々年度以降償還予定額	176,437	176,049		388
非金融資産	事業用資産 庁舎、保育所、小・中学校、福祉施設など	180,634	178,488		2,146		退職給付引当金	25,967	26,849	▲	882
	インフラ資産 道路、公園、下水道、水道など	617,339	630,475	▲	13,136		その他	12,232	63		12,169
	合計	797,973	808,972	▲	10,999		合計	214,636	202,961		11,675
その他資産	0	9	▲	9	負債の部合計	232,101	220,884		11,217		
資産合計	845,419	857,894	▲	12,475	純資産の部(現在までの世代が負担した金額)						
					純資産	613,318	637,010	▲	23,692		
					負債・純資産合計	845,419	857,894	▲	12,475		

▲はマイナスを示します。

市民1人当たりの貸借対照表

市民1人当たりの貸借対照表は、上記の貸借対照表の値を平成27年3月31日現在の本市の住民基本台帳人口28万2,821人で割ったものです。市民1人当たりの資産は約299万円、負債は約82万円、純資産は約217万円となっています。

資産 約299万円 うち事業用資産64万円、 インフラ資産218万円	負債 約82万円 うち借金(公債)残高68万円
	純資産 約217万円